

中央地区子ども会だより

発行者／中央地区子ども会育成協議会 会長 鈴木 雄一
長井市屋城町6-53 (中央コミセン内) tel・fax (0238) 84-5869

第9号

子ども会活動を通して生きる力を!!

【子ども会活性化モデル事業】

十日町子ども会：ヤハハエロ



ままの上子ども会
：廃品回収



ふるまい屋台で異世代間交流!

今年度は新型コロナウイルスにより、各地区の対応が様々でした。そのような中で今年度「中央コミセン子ども会活性化モデル事業」を受けて取り組んだ地区の一例を写真で紹介いたします。詳細については後日お知らせします。来年度もモデル事業の募集が予定されているとのことです。ぜひご応募ください。

(注：撮影時のみマスクを外しています)

*中央コミセン子ども会活性化モデル事業

：子ども会活動の活性化を図り、子どもが主体的に地域に関わり、地域を愛する子どもの育成を目的として行う事業。

「あいさつ」

中央地区子ども会育成協議会

会長 鈴木 雄一

皆様には、日頃より中央地区子ども会育成協議会に対しまして、ご理解とご協力をいただき心より感謝申し上げます。

子ども達には地区の子ども会活動や行事、本協議会の活動などを通して色々な経験をしたいと考えておりますが、今年度は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、そういった活動機会が少なくなり、来年度も、感染の影響を受けることと思われます。さらには、人口減少や少子化が進む中において、各地区の子ども会育成会の方々が活動の運営にご苦労されておられるお話をよく耳にします。

しかし、このような激変する厳しい社会の中にあっても、子ども達はがんばって生き抜いていってほしいですし、それができるように育てていくことが周りの大人の役目です。そのためには家族の愛情が必要なのはもちろん、地域の大人も慈しみをもってまわりの子ども達に接する「慈愛の心」を広げていき、地域も親の役割を担っていくことが大切だと思います。また、本協議会がそのような地域や活動をサポートできるような会となるよう、これからも取り組んでいきたいと思っています。

今年度に予定していた本協議会の行事は新型コロナウイルスの影響でほとんどが中止となってしまいました。来年度は感染防止対策を行いながらのリーダー研修会やエンジョイレク大会を計画しておりますので、実施の際には皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。